

の公表

62年度 上半期

国は、内外の厳しい経済情勢を踏まえ、内需を中心とした景気の積極的な拡大を図るため、6兆円を上回る財政措置を緊急経済対策と決定し、公共投資等の拡大に努めているところです。これら経済対策の実施により、今後の景況は上昇傾向をたどるものと見込まれます。

しかしながら国家財政は国債等に要する経費が一段と増し、財政再建策は今後も継続していくものと思われまます。

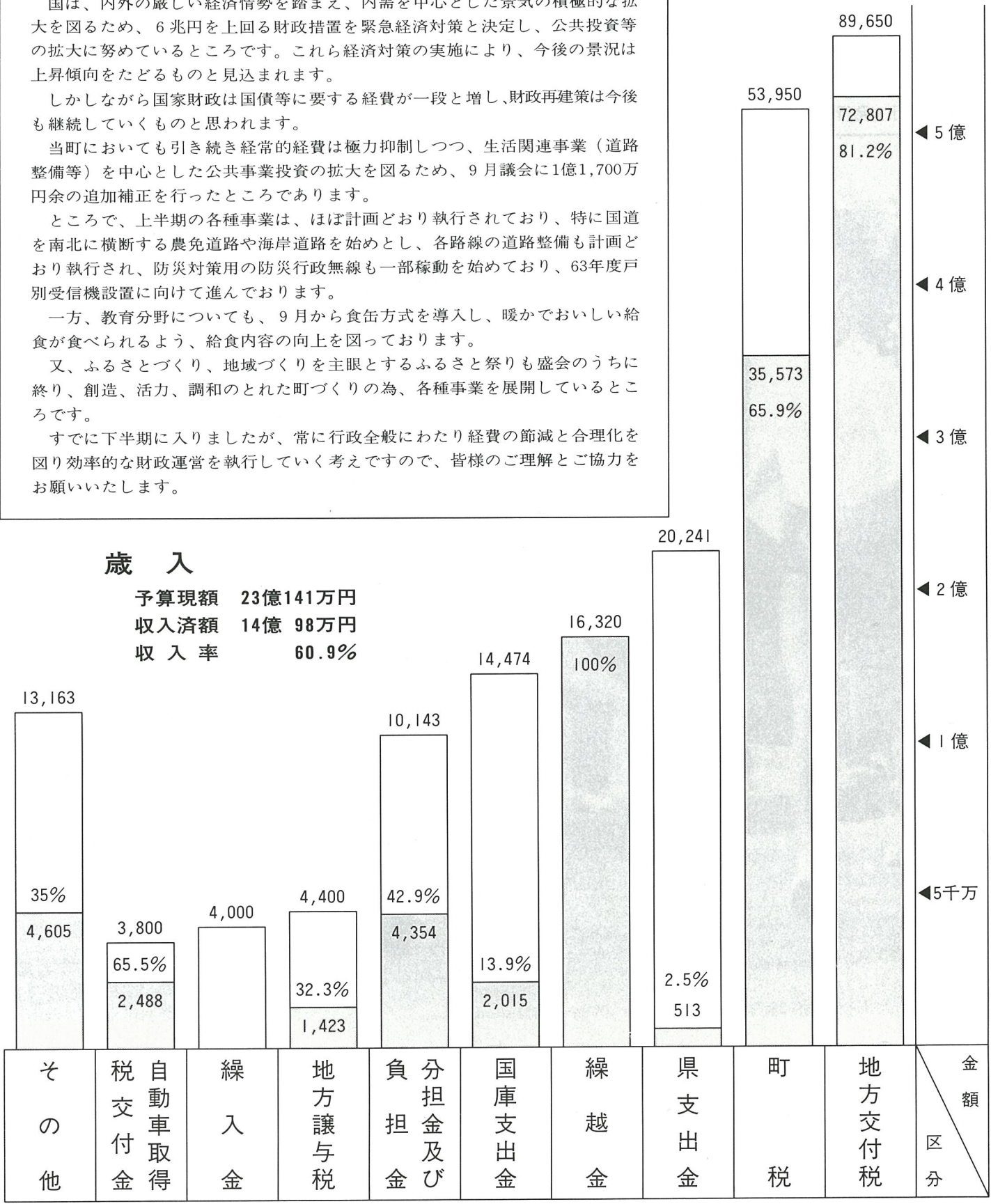
当町においても引き続き経常的経費は極力抑制しつつ、生活関連事業（道路整備等）を中心とした公共事業投資の拡大を図るため、9月議会に1億1,700万円余の追加補正を行ったところであります。

ところで、上半期の各種事業は、ほぼ計画どおり執行されており、特に国道を南北に横断する農免道路や海岸道路を始めとし、各路線の道路整備も計画どおり執行され、防災対策用の防災行政無線も一部稼動を始めており、63年度戸別受信機設置に向けて進んでおります。

一方、教育分野についても、9月から食缶方式を導入し、暖かでおいしい給食が食べられるよう、給食内容の向上を図っております。

又、ふるさとづくり、地域づくりを主眼とするふるさと祭りも盛会のうちに終り、創造、活力、調和のとれた町づくりの為、各種事業を展開しているところです。

すでに下半期に入りましたが、常に行政全般にわたり経費の節減と合理化を図り効率的な財政運営を執行していく考えですので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



歳入

予算現額 23億141万円

収入済額 14億98万円

収入率 60.9%

□ 予算現額

■ 収入済額